様式第５号の５（第４条・第１０条関係）

補助要件チェックシート  
（高性能省エネ住宅新築補助金）

該当する場合に☑を入れてください。チェック欄全てに当てはまらない場合は、原則補助金を交付することができません。なお、チェックした項目については、別途、確認させていただく場合があること、予めご了承ください。

補助申請者名　　　　　　　　　　　　　　　

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 確認内容 | チェック欄 |
| （補助対象者要件） | | | |
| (1) | 市税の滞納がないこと。 | | □ |
| (2) | 暴力団又は暴力団員等と関わりがないこと。（詳細は交付要綱第３条第２項参照） | | □ |
| （補助対象事業要件） | | | |
| 事業全般 | | | |
| (1) | 本補助事業が二酸化炭素の排出の削減に効果があること。 | | □ |
| (2) | 本補助事業実施時における最新の各種法令等に遵守した事業であること | | □ |
| (3) | 本補助事業の実施により取得した温室効果ガス削減効果について、J-クレジット制度への登録を行わないこと。 | | □ |
| (4) | 本補助事業以外の国の負担又は補助を受けて事業を実施するものでないこと。 | | □ |
| (5) | 補助対象者が所有し、常時居住する予定の住宅を新築する事業であること（住民票の写しに示す人物と同一であること）。 | | □ |
| (6) | 次に示す（ア）～（ウ）について遵守すること。 | | □ |
| ア | 地域住民や地域の自治体と適切なコミュニケーションを図るとともに、地域住民に十分配慮して事業を実施するよう努めること | | □ |
| イ | 関係法令及び条例の規定に従い、土地開発等の設計・施工を行うこと | | □ |
| ウ | 防災、環境保全、景観保全を考慮し交付対象設備の設計を行うよう努めること。 | | □ |
| ＺＥＨ＋またはＮｅａｒｌｙＺＥＨ＋ | | | |
| (1) | ＺＥＨロードマップにおける『ＺＥＨ』の定義を満たしていること。 | | □ |
| (2) | 住宅の外皮性能が断熱性能等級６以上であること | | □ |
| (3) | 設計一次エネルギー消費量は、再エネ等を除き、基準一次エネルギー消費量から３０％以上削減されていること。 | | □ |
| (4) | 太陽光発電設備等の再エネ発電設備を導入すること。（売電を行う場合は全量買取方式ではなく、余剰買取方式によること) | | □ |
| (5) | 設計一次エネルギー消費量は、再エネ等を加えて、基準一次エネルギー消費量から１００％以上削減されていること。（ＮｅａｒｌｙＺＥＨ＋の場合は７５％以上削減されていること） | | □ |
| (6) | 申請する住宅について、省エネルギー性能表示にて、『ＺＥＨ』であることを示す証書を取得すること。 | | □ |
| (7) | 次に示す（ア）（イ）のうち１つ以上を導入していること | | □ |
| ア | 再エネ発電設備により発電した電力を電気自動車若しくはプラグインハイブリッド車に充電可能な設備、又は電気自動車若しくはプラグインハイブリッド車と住宅間で電力を充放電することを可能とする設備に導入すること | | □ |
| イ | ＨＥＭＳにより、太陽光発電設備等の発電量等を把握した上で、住宅内の暖冷房設備、給湯設備等で制御可能であること | | □ |
| ふくいエコはぴねす住宅 | | | |
| (1) | 福井県の「ふくいエコはぴねす住宅」の基準を満たしていること | | □ |